

1年	単 元 名	体の発育・発達
(教科)保健体育		

1. 単元の目標

体の各器官の名称や機能を理解し、発育・発達時期の特徴をまとめよう。

2. 学校図書館活用のポイント※目標との関連も踏まえて

グループで体の仕組みについて複数の資料から情報をまとめ、各器官の発育・発達の特徴を見つけ出す。

3. 授業での活用場面

学習活動	学校図書館の関わり
○体の各器官の名称を資料から探し出し記入する。 ○グループで各器官の機能について資料から調べてまとめる。 ○各器官の発育・発達時期がいつごろか予測を立てる。 ○全体へ解説をして特徴に気づかせる。	※資料が掲載されている本を司書が準備しておく。 ・本から必要な資料を見つけ出す。調べ学習。 ・代表的な器官を取り上げ、ホワイトボードへ記入させ全体へ提示させる。 ・今回の、本を活用しての授業の感想を書かせる。

4. 考察（成果や課題等）

本を活用することで、各器官のイメージがしやすくなったと感じた。言葉や教科書の資料だけだとなかなかイメージが湧きにくいのが、今回の本を活用することで導入が入りやすく、興味をもって取り組むことができたと感じた。また、生徒が主体となって積極的に調べ学習へ取り組んでいるように感じた。授業では普段伝えないようなことにも、資料から目にすることで生徒の知識へつなげることもできると感じた。